

内部建具 (和室) 1-1 | 引き戸がぴたりと閉まらない

原因

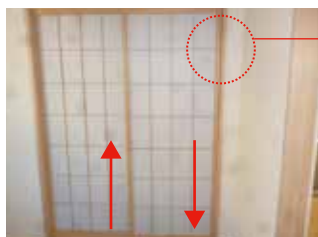
- ① レールにホコリ等がたまり戸車に絡まって動きが悪くなっている。
- ② 調整の狂いによる建てつけ不良。

ご用意いただくもの



プラスドライバー

症状の例 (引き戸を閉めたとき上下どちらかに隙間ができる)



引き戸を閉めたとき
上下どちらかに隙間ができる

写真の場合は赤い矢印方向に引き戸の高さを調整することで隙間を調整できます。(下に隙間ができる場合は逆方向に調整が必要です。)

対処方法



① 戸を外した後、写真部分(戸の下側)に汚れやホコリが付着していないか確認します。



② 写真部分のネジ部分を回して高さ調整できます(時計回りで下がり、反時計回りで上がる)。上げすぎると戸を戻すときに畳をこする可能性があるため気をつけて下さい。

③ 戸を再度はめ込み隙間ができているか確認する。隙間が残っている場合は再度①の手順からやり直して下さい。

ポイント

- 調整では戸を上げすぎると戸の設置及び外しが困難になることもあるため、まずは下げる方向での調整で建てつけを確認して下さい。
- 一度に上下させすぎると上側にあった隙間が下側にできてしまうこともあるため、ドライバーを回す量は1回の調整で1～2回転以内にします。

日頃のお手入れ

- 引き戸の敷居の溝(戸がはまる部分)にホコリなどがたまると、戸の動きが悪くなる場合があります。定期的な掃除が必要です。
- 機能低下を防止するため、定期的にお掃除を行って下さい。

※お掃除方法についての詳細は、メーカー取扱説明書 お掃除・お手入れの仕方をご参照下さい。

内部建具 (洋室) 1-2 | 引き戸がぴたりと閉まらない

原因

- ① レールにホコリ等がたまり戸車に絡まって動きが悪くなっている。
- ② 調整の狂いによる建てつけ不良。

ご用意いただくもの

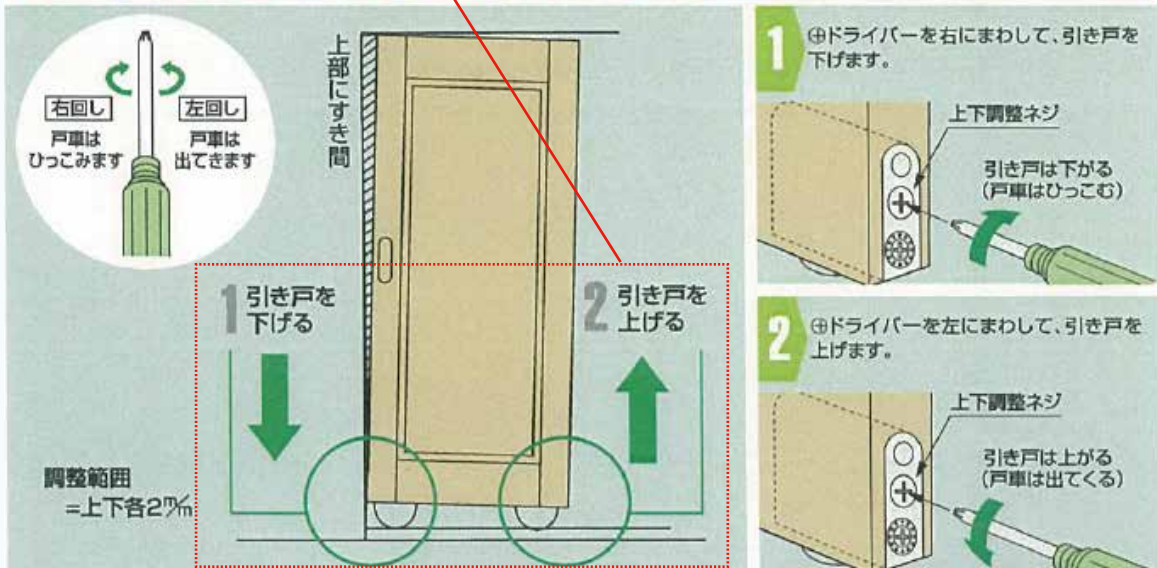


プラスドライバー

対処方法手順

図は上側に隙間ができた場合の対処方法です。下側にできた場合は上げ下げの方向を逆にすれば対応できます。

タテ枠と引き戸の上部にすき間ができた。(上下調整-上)



※タテ枠と引き戸との間に生じるすき間をよくご確認ください。

ポイント

- 調整では戸を上げすぎると戸の設置及び外しが困難になることもあるため、まずは下げる方向での調整で建てつけを確認して下さい。
- 一度に上下させすぎると上側にあった隙間が下側にでてきてしまうこともあるため、ドライバーを回す量は1回の調整で1~2回転以内にします。

日頃のお手入れ

- 引き戸の敷居の溝(戸がはまる部分)にホコリなどがたまると、戸の動きが悪くなる場合があります。定期的に掃除が必要です。
- 機能低下を防止するため、定期的にお掃除を行って下さい。

※お掃除方法についての詳細は、メーカー取扱説明書 お掃除・お手入れの仕方をご参照下さい。